

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院 リウマチ・膠原病科に、抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学リウマチ・膠原病科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのが、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。既に存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

血漿交換療法を施行した間質性肺疾患合併抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎における予後不良因子に関する後ろ向き研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学リウマチ・膠原病科学講座 教授 藤井 隆夫

3. 研究の目的

間質性肺疾患合併抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎では血漿交換療法の有効性が報告されていますが、いまだ予後不良の疾患であり、より良い治療を開発する必要があります。そのため患者さんの病状やどのような治療を受けたかなどを詳しく調査する必要があります。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2016年5月から2021年7月までに、当院入院歴のある方。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂く情報は、年齢、性別、電子カルテに記載のある検査データ、治療薬、予後に関する情報です。

(3) 方法

電子カルテの情報から、お名前や住所など患者さんを特定できる個人情報を削除したうえで、当科にてデータの解析を行います。他の機関への試料・情報の提供はありません。

5. 個人情報の取り扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることはありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反について

本研究に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学附属病院 リウマチ・膠原病科学講座 教授 藤井 隆夫

TEL : 073-447-2300 FAX : 073-441-0874

Email: rheum@wakayama-med. ac. jp